

立候補者（予定）に聞きました

北総線の運賃値下げに どのように取り組んで 下されますか

質問

私達「北実会」は日本一高いといわれる北総線運賃の値下げに取り組んでいます。

長年の運動が実って、北総鉄道経営陣の決断を促し、ようやく2022年10月から「通学定期の大巾値下げ、全体平均15.4%の値下げ」が実現しました。しかし、普通運賃は未だに京成本線運賃の2倍です。私たちは、更なる運賃値下げのためには、北総鉄道創立以来50年の間に積み上げられてきた、親会社・京成電鉄との間の、親会社に有利に働く、数々の不合理な仕組み、とりわけ線路使用料の在り方を根本的に是正する必要があると考えます。そのためにも、この仕組みの構築に深く関わってきた国、とりわけ北総鉄道の大株主である千葉県に大きな責任があります。

貴方様が千葉県知事になられたら、「北総線の運賃値下げに、このように取り組む」という政策を300字以内にまとめてご回答ください

回答

小倉 正行

おぐら まさゆき
ジャーナリスト 無所属

日ごろの北総線の運賃値下げの取り組みに心から敬意を表します。私は、以前から北総線の高運賃について、住民の負担や地域経済への影響など理不尽だと感じておりました。

千葉県は北総鉄道の大株主であり、その責任は大きいと思っております。私が知事になったならば直ちに株主としての権限を行使して、普通運賃の京成鉄道並みの運賃を実現させるために全力を挙げたいと考えております。共に頑張りましょう。

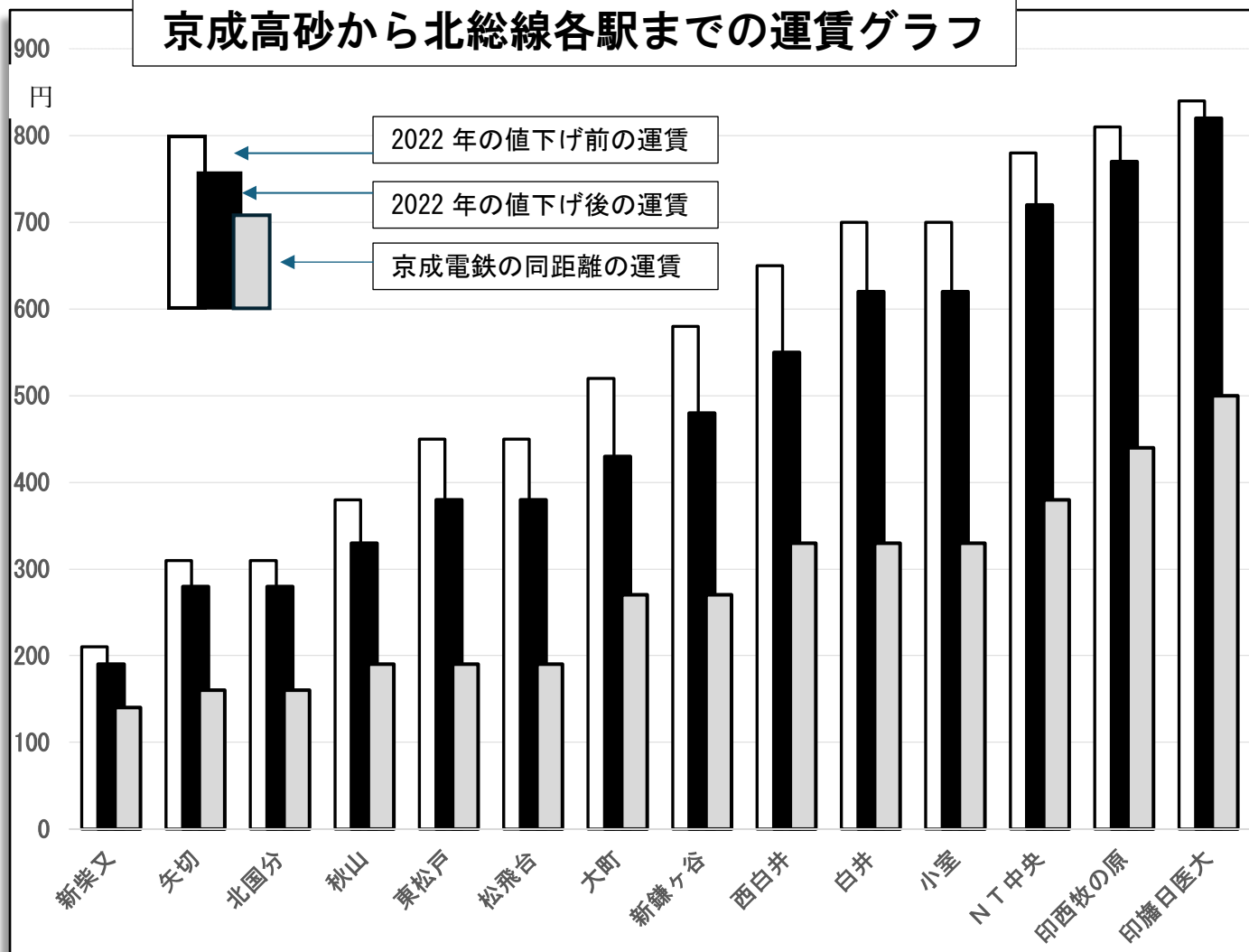
他の立候補者（予定） からの回答について

私たち「北総線の運賃値下げを実現する会」（北実会）は、3月16日投票の千葉県知事選挙に、1月28日現在で立候補を表明している熊谷俊人、小倉正行、門田正則、黒川敦彦、夏目智の各氏に上の質問書をメールや郵送でお届けして、2月5日までに頂いた回答をチラシ等で市民に紹介するのでご回答願いたい、と要請しました。この結果、期日までに回答をいただいたのは小倉正行氏のみでした。事前折衝では、「検討中だが、答え出来ないかもしれない」と言っていた熊谷氏側からも、結局は回答なし。熊谷氏は、前回初選挙の回答では「担当部局でプロジェクトチームを作り、何が出来るか検討する」とまで言っていたのに、これが空約束に終わったのに加えて、今回の「回答拒否」には、「現職知事の対応として驚いた」というのが正直な印象です。

（編集部）

北総線運賃 2022年の値下げ後も 普通運賃 京成の2倍

京成高砂から北総線各駅までの運賃グラフ



北総鉄道の株主構成

千葉県は北総鉄道の親会社である京成電鉄に次ぐ、第二の大株主です。県知事はその立場を活用し「もの言う株主」として、住民に利用しやすい北総線にするためにリーダーシップを発揮するべきです。

